

設定マニュアル
持込デバイス用(無線) KGU-WLAN
Windows 8.1 版

作成：2016年 12月

改訂：2022年 1月

情報化推進機構

目次

1. 学院ネットワークの利用について	1
学院ネットワークに接続できる機器の環境について.....	1
学院ネットワークに接続するには	1
学院ネットワークに接続する前に	1
セキュリティ対策について.....	2
学院ネットワークの適切な利用について.....	2
2. 学院ネットワークの設定.....	3
2.1 学院ネットワーク無線 LAN (SSID=KGU-WLAN) への接続.....	3
2.2 デバイスを終了するときは	8
3. その他 各種設定方法	9
3.1 個人用一時ファイル保存領域・共有データ保存領域 (ネットワークドライブ) の設定.....	9
3.2 プリンターの利用設定	17
4. うまく接続できないときは... ..	18

1. 学院ネットワークの利用について

学院ネットワークに接続できる機器の環境について

本学キャンパス内で、持込デバイスをネットワークに接続し使用するためには、下記の環境及び情報が必要です。

▷ 利用できる OS

下記ページをご確認ください。

持込デバイス用（無線） KGU-WLAN 設定方法 | 関西学院 情報化推進機構

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/campus_network/1906307/

▷ ネットワーク環境

IEEE802.1 b / g / n いずれかに準拠し、802.1x 認証及び、WPA2-AES 暗号化方式に対応している無線 LAN アダプター

※デバイスに対応した無線 LAN アダプターが内蔵されていない場合には、別途準備する必要があります。

▷ システム利用 ID(ユーザー名)とパスワード

本学情報化推進機構から発行される、システム利用 ID(ユーザー名)とパスワード

学院ネットワークに接続するには

学内無線 LAN (KGU-WLAN) の設定後、インターネットの利用が可能となります。

※2019 年 9 月より申請手続きは不要となりました。

学院ネットワークに接続する前に

本マニュアルでの設定は関西学院内専用の設定ですので、自宅(学外)で使用する場合にはデバイスのネットワーク設定を変更する必要があります。

また、自宅などでインターネットに接続するための設定を行っていた場合にはそれらの設定を変更してしまう場合があります。

本学持込デバイス用の設定を行う前に、現在のネットワーク設定の内容などは、必ずご自身にて記録(紙にメモする等)しておくようにしてください。

万が一、本マニュアルの設定を行ったことにより発生した、自宅などでネットワークに接続できなくなった等のトラブルにつきましては、サポートできかねますのでご注意ください。

セキュリティ対策について

学内に持ち込むデバイスについては、必ずご自身の責任でセキュリティ対策を行ってください。
※ウイルス感染が明らかなデバイスは強制的に学院ネットワークより切断する可能性があります。

具体的なセキュリティ対策としては

- ・ウイルス対策ソフトを導入し、最新のウイルス定義ファイルにアップデートする。
※有効期限切れのウイルス対策ソフトを使い続けない。
- ・定期的にソフトウェアのアップデートを行う。

などを最低限行ってください。

学院ネットワークの適切な利用について

本学では学内とインターネットを結ぶ回線として、学術情報ネットワーク「SINET」を利用しています。
SINETは「日本全国の大学、研究機関等の学術情報基盤として構築、運用されている情報通信ネットワーク」です。また、SINETの利用にあたっては「研究・教育並びにその支援のための管理業務以外の目的にネットワークを利用しないこと」という条件が付与されています。

学院ネットワークをご利用の際には、**教育研究目的以外でのインターネット利用は控えてください。**

加えて、**システム利用 ID 取得時に誓約した内容を遵守してください。**

また、オンライン授業の妨げにならないよう、授業中は、授業に必要なデバイスのWi-FiはOFFにするよう、ご協力をお願いします。

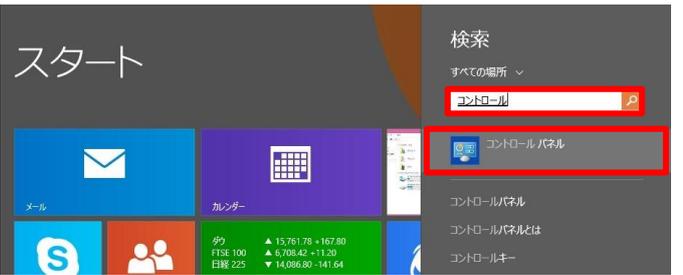
2. 学院ネットワークの設定

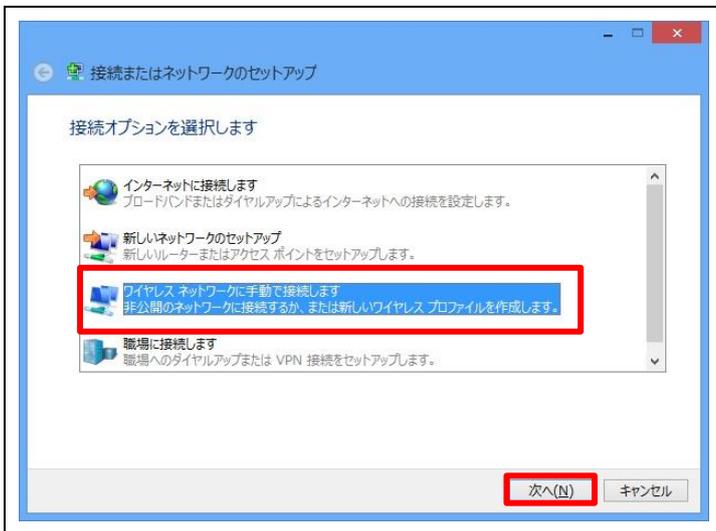
2.1 学院ネットワーク無線 LAN (SSID=KGU-WLAN) への接続

※管理者権限を持つユーザー(Administrators グループに所属)でログオンし、

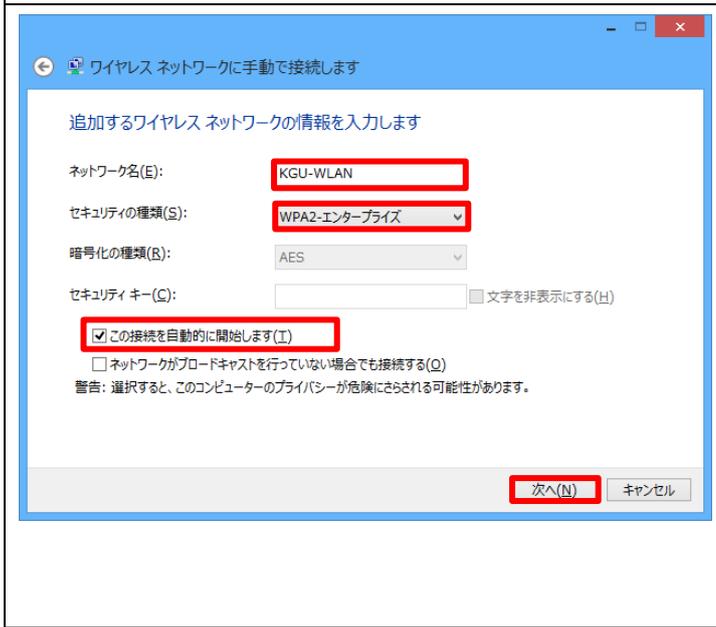
以下の設定を行ってください。

無線 LAN のスイッチがあるデバイスは、事前にスイッチをオンにしておいてください。

	<p>画面の右上隅どちらかにマウスカーソルを移動し、[チャーム]を表示させたのち [検索]をクリックします。</p>
	<p>検索ボックスに[コントロール]と入力したのち、検索ボックス下部に表示された [コントロール パネル]をクリックします。</p>
	<p>[コントロール パネル]の画面右上にある [表示方法]が[カテゴリ]となっていることを確認します。 ※[大きいアイコン]や[小さいアイコン]となっている場合は[カテゴリ]に変更します。</p> <p>[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。</p>
	<p>[ネットワークと共有センター]画面が表示されます。</p> <p>[新しい接続またはネットワークのセットアップ]をクリックします。</p>



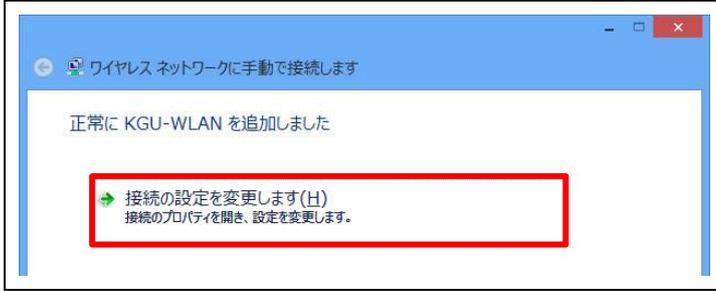
[接続オプションを選択します]画面が表示されます。
[ワイヤレス ネットワークに手動で接続します]をクリックし、
[次へ(N)]ボタンをクリックします。



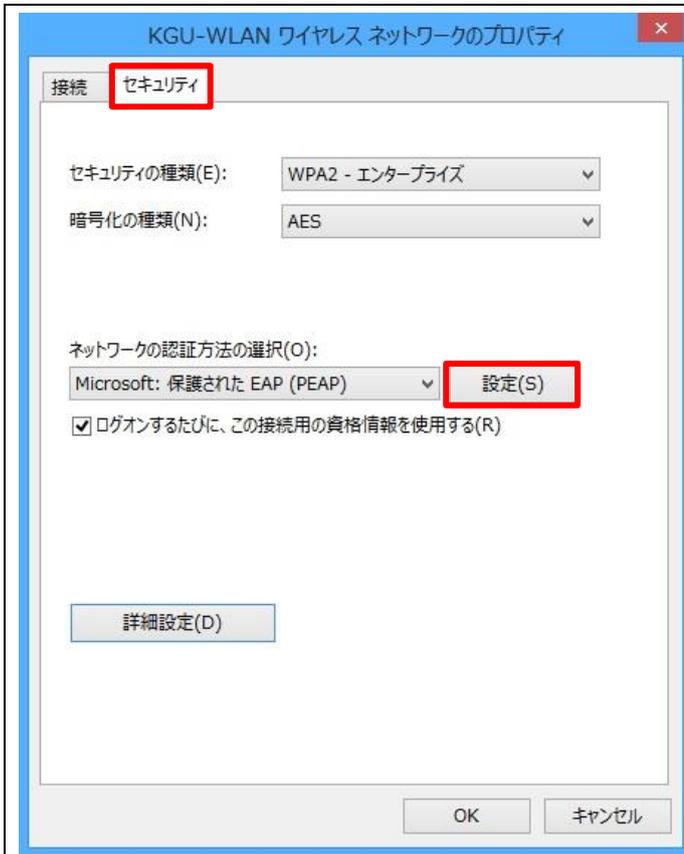
[追加するワイヤレスネットワークの情報を
入力します]の画面が表示されますので、
以下のように設定します。

[ネットワーク名(E)]:[KGU-WLAN]
[セキュリティの種類(S)]:
[WPA2-エンタープライズ]
[この接続を自動的に開始します(T)]の
チェックを入れます。

入力が完了しましたら[次へ(N)]ボタンを
クリックします。

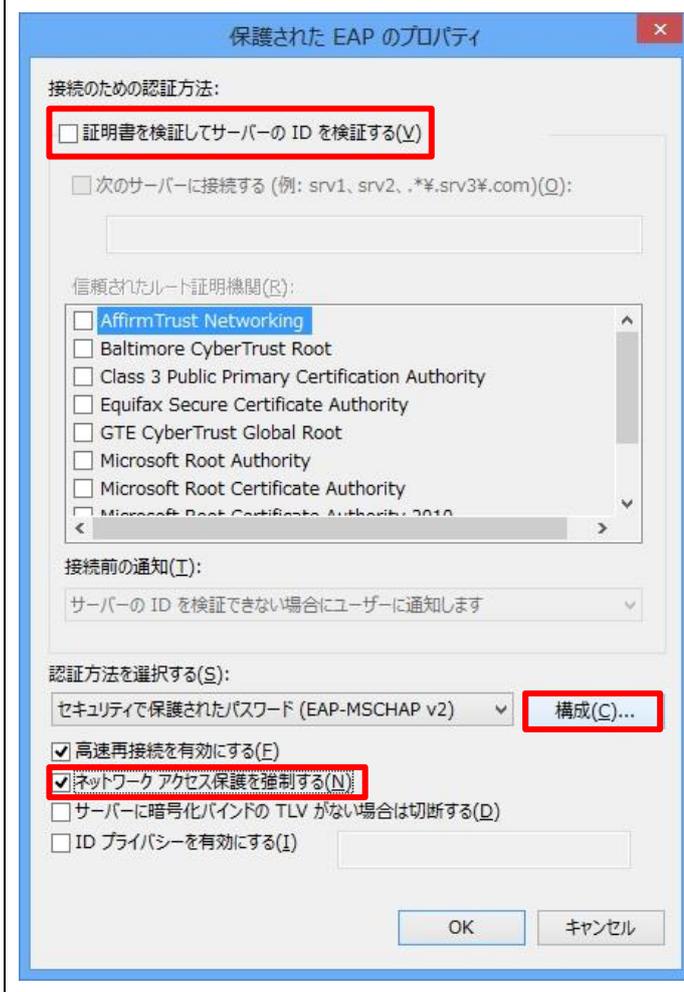


[正常に KGU-WLAN を追加しました]と
表示されましたら、
[接続の設定を変更します(H)]を
クリックします。



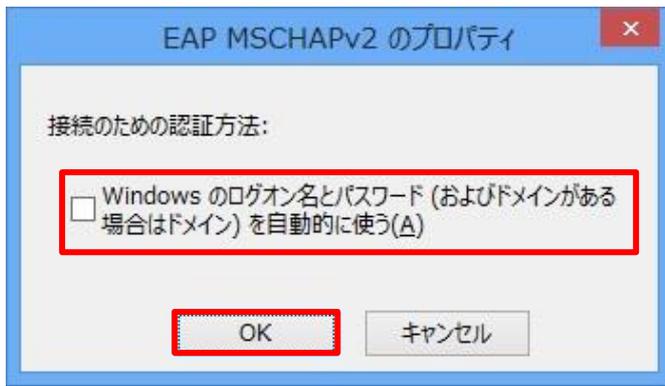
[KGU-WLAN ワイヤレス ネットワークのプロパティ]画面が表示されます。

[セキュリティ]タブにて、
[設定(S)]をクリックします。



[保護された EAP のプロパティ]画面が開きます。

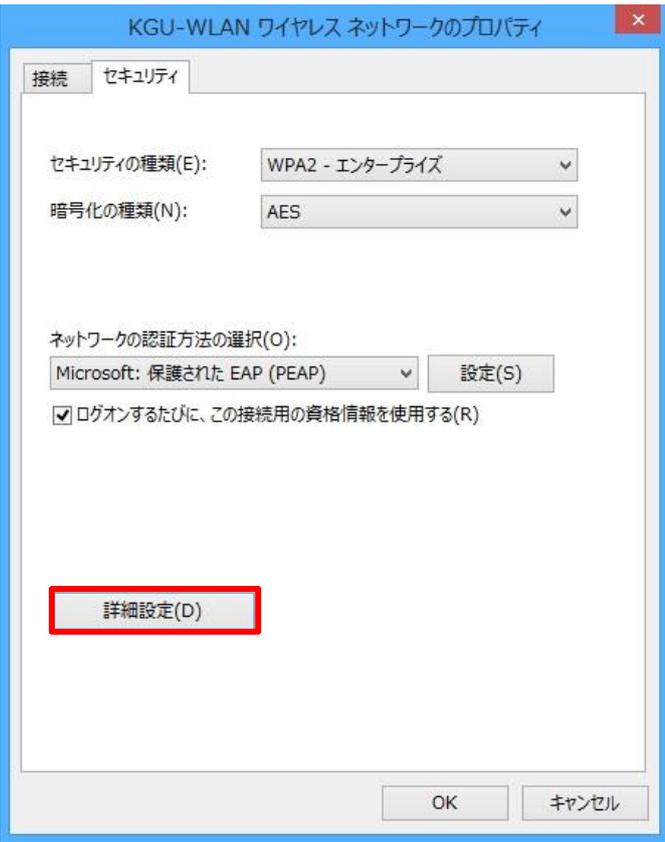
[証明書を検証してサーバーの ID を検証する(V)]
のチェックを外し、
[ネットワークアクセス保護を強制する(N)]に
チェックを入れ、
[構成(C)...]ボタンをクリックします。



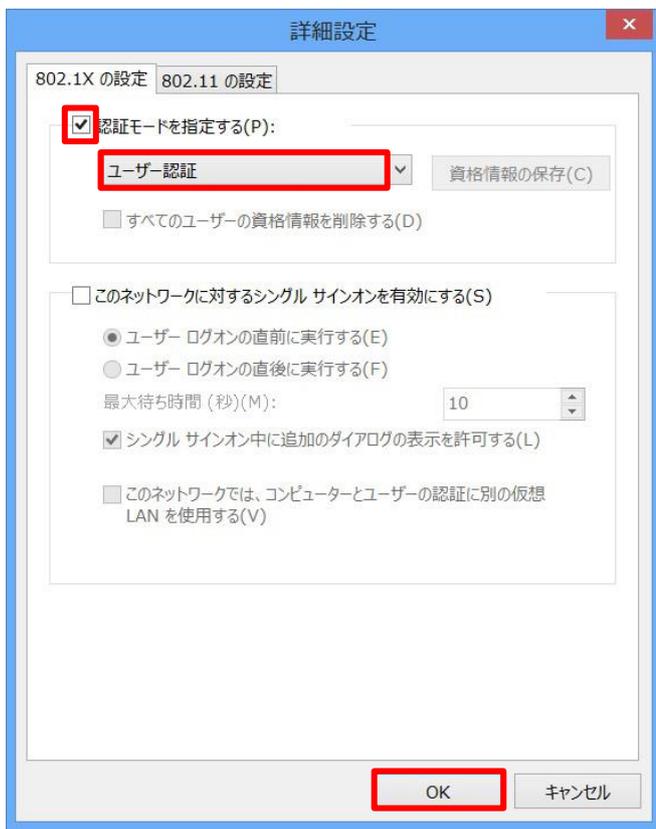
[EAP MSCHAPv2 のプロパティ]画面が表示されます。

[Windows のログオン名とパスワード (およびドメインがある場合はドメイン) を自動的に使う(A)]のチェックを外し、
[OK]ボタンをクリックします。

先ほどの[保護された EAP のプロパティ]画面を[OK]ボタンをクリックして閉じます。



[KGU-WLAN ワイヤレス ネットワークのプロパティ]画面に戻りますので、
[詳細設定(D)]ボタンをクリックします。



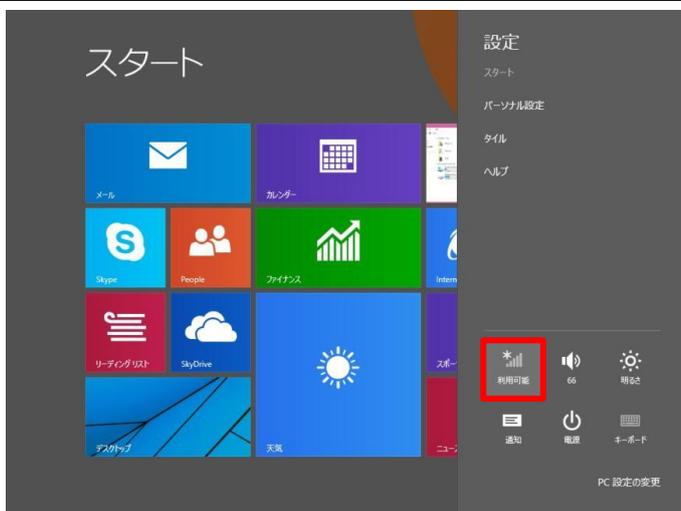
[詳細設定]画面で、[認証モードを指定する(P)]にチェックを入れ、プルダウンメニューより[ユーザー認証]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

現在開いている全ての設定画面を[OK]ボタンあるいは[閉じる]ボタンをクリックして閉じます。

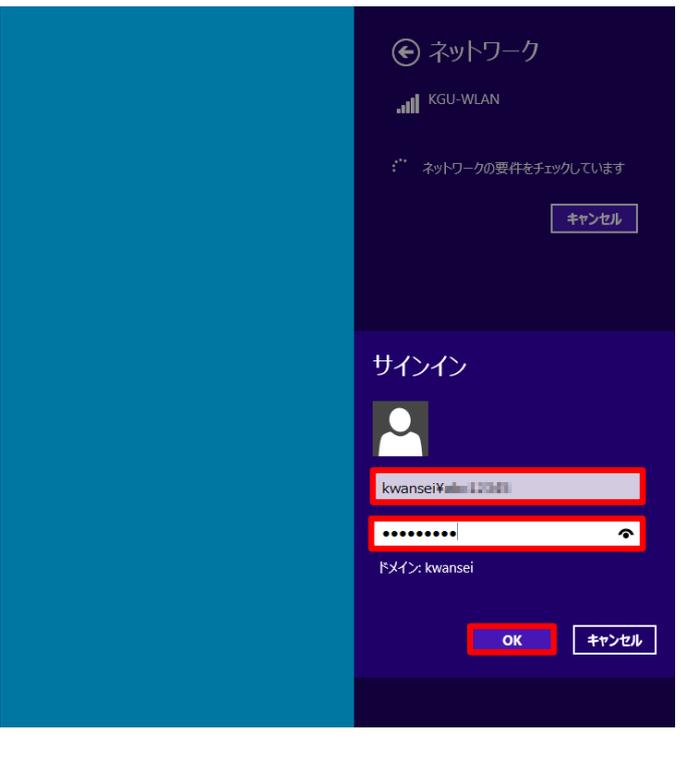
デバイスの状態によっては正しく設定が反映されていないことがありますので、一度デバイスを再起動します。



画面の右上下隅どちらかにマウスカーソルを移動し、[チャーム]を表示させたのち、[設定]をクリックします。



[ネットワーク]アイコンをクリックします。

	<p>接続先の一覧より[KGU-WLAN]を選択し、[接続(C)]をクリックします。</p>
	<p>[サインイン]画面が表示されますので、以下の情報を入力します。</p> <p>ユーザー名:[kwansei¥関西学院システム 利用 ID] パスワード:[関西学院システム利用 ID の パスワード] ※kwic や情報システム Web サービスなどに ログインするための ID・パスワードと同様です。</p> <p>[OK]ボタンをクリックします。</p> <p>※[OK]ボタンをクリック後、再度[ネットワーク認証]が 表示された場合には、[ユーザー名]あるいは[パスワード] に誤りがあった可能性がありますので、再度情報を入力 しなおしてください。</p>

Yahoo!や Google など、外部のサイトを閲覧できれば設定は完了です。

2.2 デバイスを終了するときは

学院ネットワークの利用を終了するときは、そのままデバイスの電源をお切りください。

次回以降は自動的に学院ネットワークに接続されます。

3. その他 各種設定方法

3.1 個人用一時ファイル保存領域・共有データ保存領域（ネットワークドライブ）の設定

学院ネットワークには、各ユーザー専用の「個人用一時ファイル保存領域(Zドライブ)」および全ユーザーが利用できる「共有データ保存領域(Y、Xドライブ)」を用意しています。

個人用一時ファイル保存領域について（Zドライブ）

データの一時保存用に、各ユーザー専用のデータ保存領域としてZドライブを用意しています。

データ保存領域：個人用一時ファイル保存領域 Zドライブ

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/data_storage/1906282/

- ・Zドライブは、学内 PC 教室のパソコンではマイドキュメントとして設定されています。
- ・Zドライブは、各ユーザー専用となっており、他のユーザーがアクセスすることはできません。
- ・Zドライブは一時的なデータの保存領域です。通常の個人ファイルの保存先は、オンライン上にファイルを保存できる OneDrive(1TB)をご利用ください。

データ保存領域：OneDrive https://ict.kwansei.ac.jp/guide/data_storage/1906327/

共有データ保存領域について（Y、Xドライブ）

学院ネットワークには、全ユーザーが利用できる共有フォルダー(ネットワークドライブ)として、Yドライブ、Xドライブを用意しています。

データ保存領域：共有データ保存領域

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/data_storage/1906284/

・Yドライブ... 教材用共有フォルダー

どのユーザーでもファイルの読み取りが可能です。

ファイルの保存、削除は教職員のみ可能です。

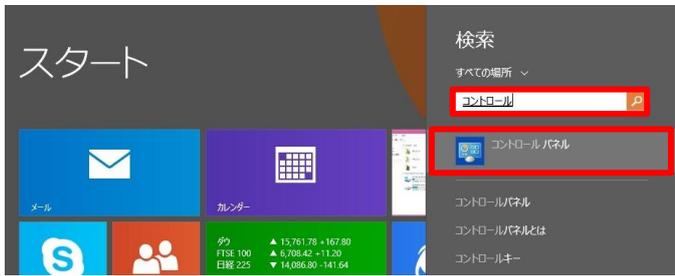
・Xドライブ...自由利用用共有フォルダー

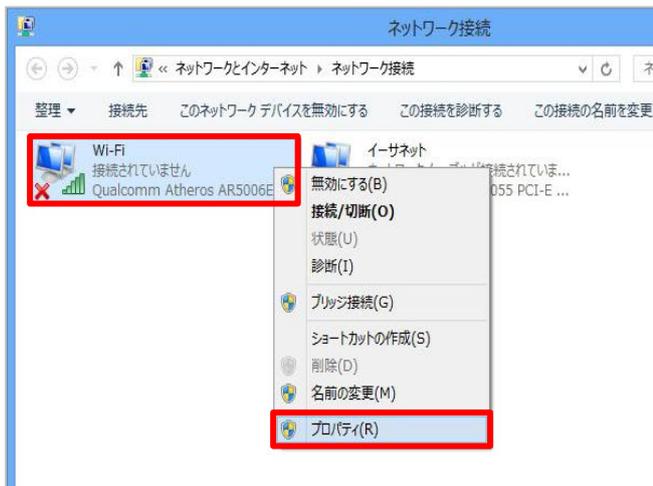
どのユーザーでも、ファイルやフォルダーの読み取り、保存、実行、削除が可能です。

Xドライブ内のデータは各学期末に削除されます。また、それ以外の時期でも必要に応じて管理者により削除される場合があります。

設定方法

DNS サフィックスの設定（個人用一時ファイル保存領域・共有データ保存領域共通）

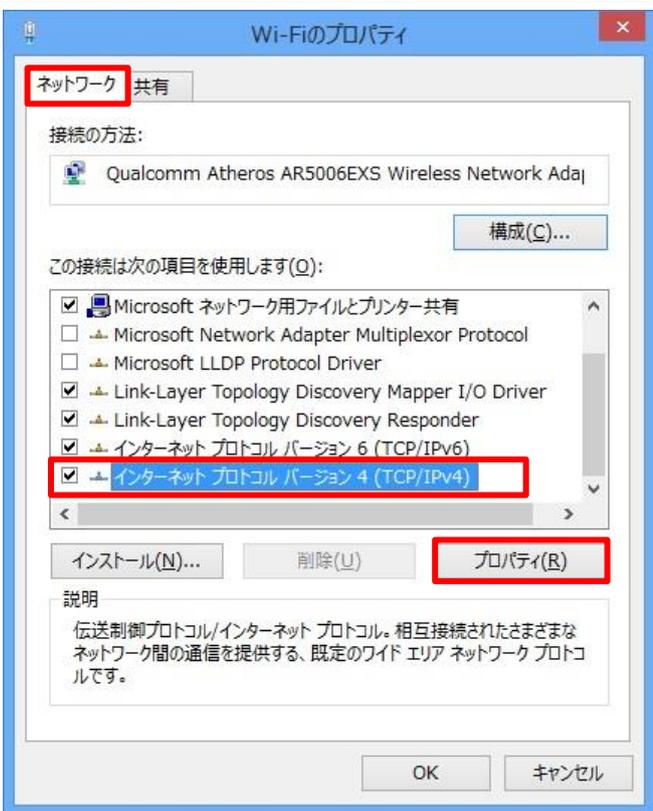
	<p>画面の右上下隅どちらかにマウスカーソルを移動し、[チャーム]を表示させたのち [検索]をクリックします。</p>
	<p>検索ボックスに[コンピューター]と入力したのち、検索ボックス下部に表示された [PC]を右クリックします。 次に、[ネットワークドライブの割り当て]をクリックします。</p>
	<p>[コントロール パネル]の画面右上にある [表示方法]が[カテゴリ]となっていることを確認します。 ※[大きいアイコン]や[小さいアイコン]となっている場合は[カテゴリ]に変更します。</p> <p>[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。</p>
	<p>[ネットワークと共有センター]画面の左列にある[アダプターの設定の変更]をクリックします。</p>



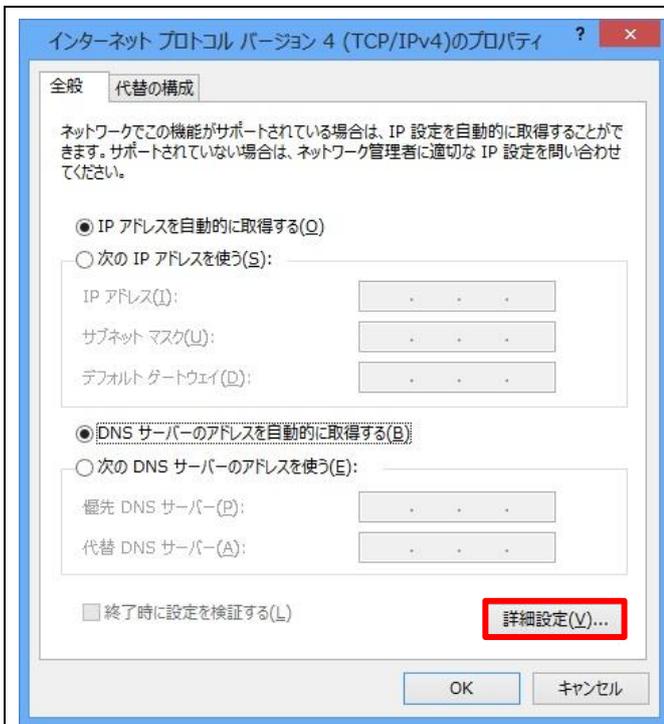
[ネットワーク接続]画面が表示されます。
[Wi-Fi]のアイコンを右クリックし、
[プロパティ (R)]をクリックします。



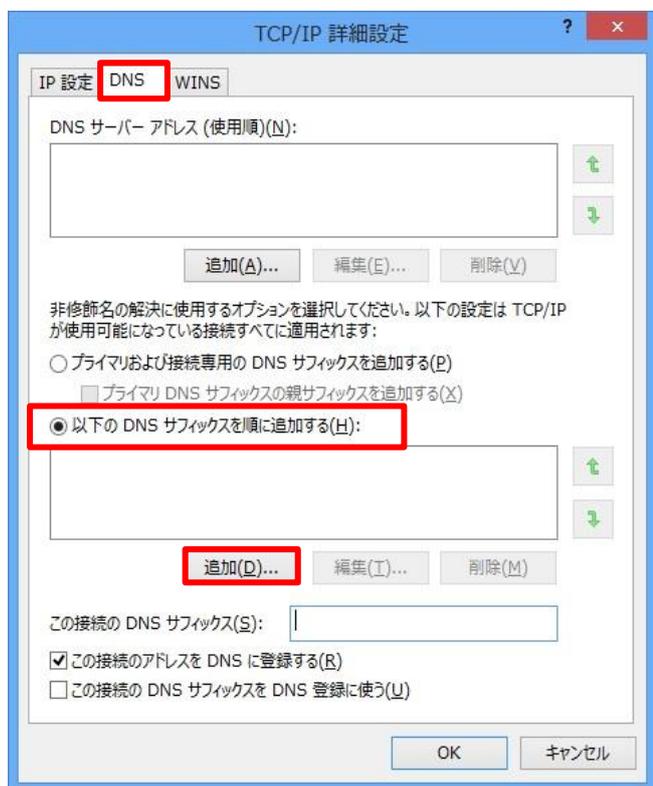
※[ユーザー アカウント制御]という表示が
出た場合には、デバイスの管理者アカウントの
[パスワード]を入力して、
[はい (Y)]ボタンをクリックしてください。



[Wi-Fi のプロパティ]画面が表示されます。
[ネットワーク]タブにて
[インターネット プロトコル バージョン
4 (TCP/IPv4)]をクリックし、
[プロパティ (R)]ボタンをクリックします。

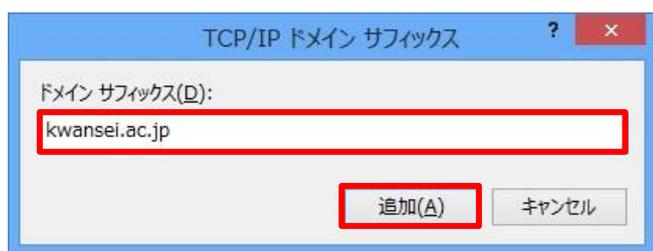


[全般]タブにて[詳細設定(V)...]ボタンをクリックします。



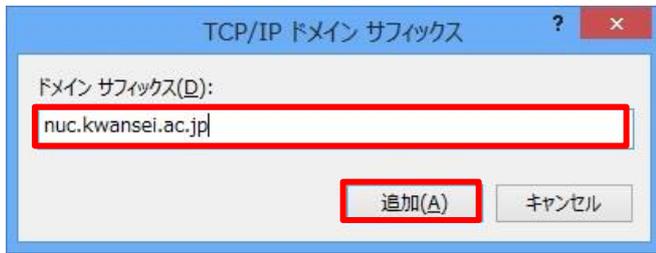
[TCP/IP 詳細設定]画面が表示されます。
[DNS]タブをクリックします。

[以下の DNS サフィックスを順に追加する(H)]を選択し、[追加(D)...]ボタンをクリックします。



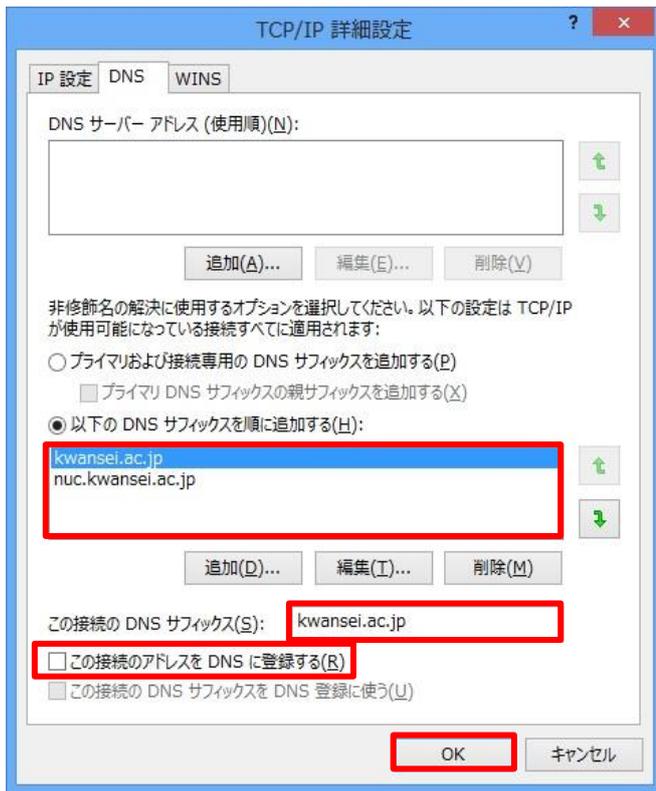
[TCP/IP ドメイン サフィックス]画面が表示されます。

[ドメイン サフィックス(D)]画面に [kwansei.ac.jp]と入力し、 [追加(A)]ボタンをクリックします。



[TCP/IP 詳細設定]画面が再度表示されますので、もう一度[追加(D)...]ボタンをクリックし、[ドメインサフィックス(D)]に[nuc.kwansei.ac.jp]と入力し、[追加(A)]ボタンをクリックします。

※この手順を行わないと、ネットワークドライブの設定時にエラーが発生する可能性があります。



[以下の DNS サフィックスを順に追加する(H)]に[kwansei.ac.jp]及び[nuc.kwansei.ac.jp]が登録されていることを確認します。

[この接続の DNS サフィックス(S)]に[kwansei.ac.jp]と入力します。

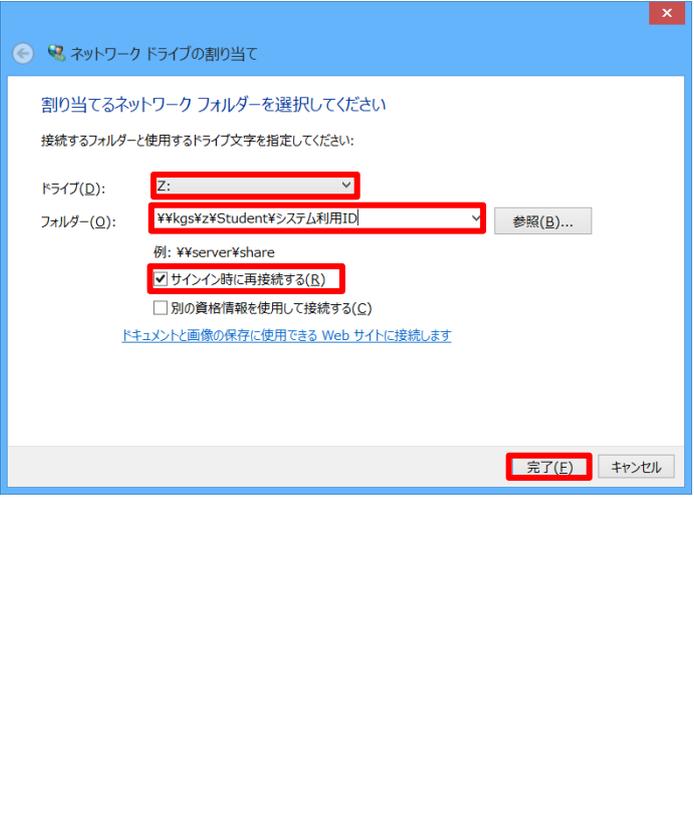
[この接続のアドレスを DNS に登録する(R)]のチェックを外したあと
[OK]ボタンをクリックします。

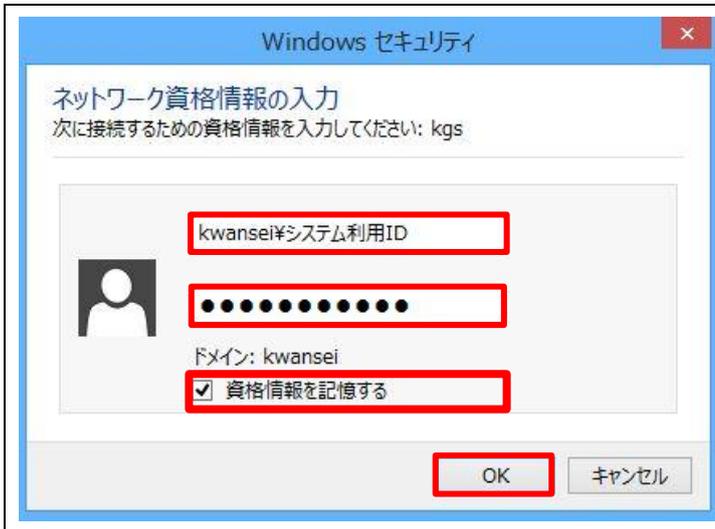
[インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ]画面を
[OK]ボタンをクリックして閉じます。

[Wi-Fiのプロパティ]画面も[OK]ボタンをクリックして閉じます。

個人用一時ファイル保存領域の設定(Z ドライブ)

※まず、[DNS サフィックスの設定](#)を行ってから設定してください。

 <p>A screenshot of the Windows Start menu. The search bar in the top right corner is highlighted with a red box, and a magnifying glass icon is also highlighted with a red box.</p>	<p>画面の右上隅どちらかにマウスカーソルを移動し、[チャーム]を表示させたのち[検索]をクリックします。</p>
 <p>A screenshot of the Windows search results for the term 'コンピュータ' (Computer). The search bar contains 'コンピュータ' and is highlighted with a red box. Below it, the search results for 'PC' are shown, with the 'PC' result highlighted by a red box. A context menu is open over the 'PC' result, with the option 'ネットワークドライブの割り当て' (Assign network drive) highlighted by a red box.</p>	<p>検索ボックスに[コンピュータ]と入力したのち、検索ボックス下部に表示された[PC]を右クリックします。 次に、[ネットワークドライブの割り当て]をクリックします。</p>
 <p>A screenshot of the 'ネットワークドライブの割り当て' (Assign network drive) dialog box. The 'ドライブ(D):' (Drive) dropdown is set to 'Z:' and is highlighted with a red box. The 'フォルダー(O):' (Folder) dropdown is set to '%kgs%z%Student%システム利用ID' and is highlighted with a red box. The 'サインイン時に再接続する(R)' (Reconnect at sign-in) checkbox is checked and highlighted with a red box. The '完了(F)' (Finish) button is highlighted with a red box.</p>	<p>下記のように設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Z ドライブの設定：ドライブ(D):[Z:] • フォルダー(O)の設定： <p>学生の設定： [¥kgs¥z¥Student¥関西学院システム利用 ID]</p> <p>教員の設定： [¥kgs¥z¥Teacher¥関西学院システム利用 ID]</p> <p>職員の設定： [¥kgs¥z¥Staff¥関西学院システム利用 ID]</p> <p>(例:[関西学院システム利用 ID]が[abc12345]の学生の場合には[フォルダー(O)]に、 [¥kgs¥z¥Student¥abc12345] と入力)</p> <p>[サインイン時に再接続する(R)]にチェックが入っていることを確認し、[完了(F)]ボタンをクリックします。</p>



[ネットワーク資格情報の入力]画面が表示されますので、
 [kwanseiシステム利用 ID]、
 [関西学院システム利用 ID のパスワード]を入力し、
 [資格情報を記憶する]にチェックを入れ、
 [OK]ボタンをクリックします。

共有データ保存領域の設定(Y、X ドライブ)

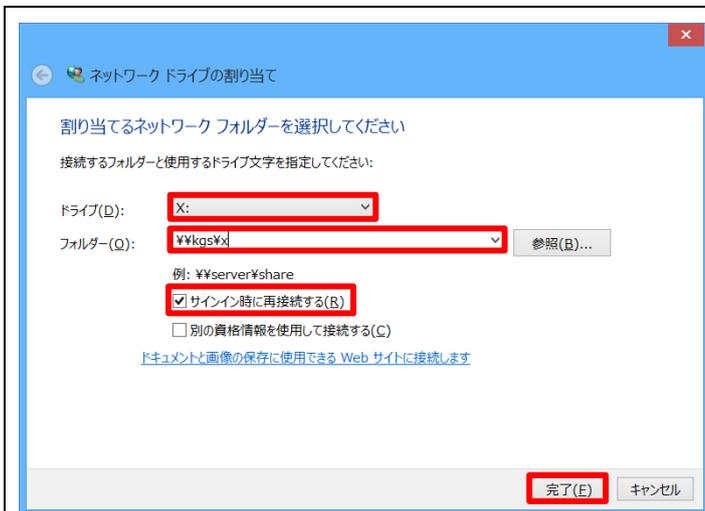
※まず、[DNS サフィックスの設定](#)を行ってから設定してください



画面の右上隅どちらかにマウスカーソルを移動し、[チャーム]を表示させたのち[検索]をクリックします。



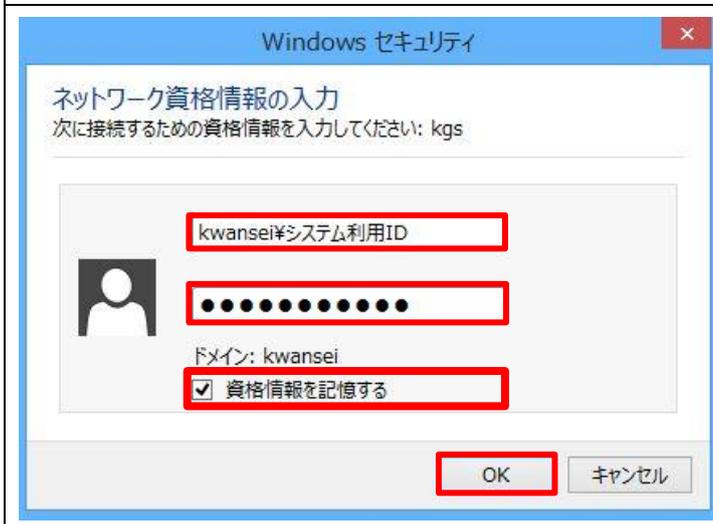
検索ボックスに[コンピュータ]と入力したのち、検索ボックス下部に表示された [PC]を右クリックします。
 次に、[ネットワークドライブの割り当て]をクリックします。



[ドライブ(D)]でドライブ名を選択し、
[フォルダ(O)]に接続したいドライブの
アドレスを下記のとおり入力します。

- Yドライブの設定：
ドライブ(D):[Y]
フォルダ(O):[¥¥kgs¥y]
- Xドライブの設定：
ドライブ(D):[X]
フォルダ(O):[¥¥kgs¥x]

[サインイン時に再接続する(R)]にチェックが
入っていることを確認し、[完了(F)]ボタンを
クリックします。



[ネットワーク資格情報の入力]画面が
表示されますので、
[kwanseいシステム利用 ID]、
[関西学院システム利用 ID のパスワード]を
入力し、
[資格情報を記憶する]にチェックを入れ、
[OK]ボタンをクリックします。

学外からのアクセス方法について

ブラウザで、以下のシステムにアクセスしてご利用ください。

kwic、情報システム Web サービスへのアクセスはログインが必要です。

<Z ドライブ>

対象：大学・大学院生、教職員、 研究員・研修員	kwic	https://kwic.kwansei.ac.jp/login
----------------------------	------	---------------------------------------------------------------------------------

[ICT 活用]にあるリンク [Z ドライブ] よりアクセスできます。

対象：短大生、高等部生・中等部生、 その他	情報システム Web サービス	https://webservice.kwansei.ac.jp/
--------------------------	--------------------	-----------------------------------------------------------------------------------

[Z ドライブ] をクリックするとアクセスできます。

<Y ドライブ>

対象：大学・大学院生、教職員、 研究員・研修員	kwic	https://kwic.kwansei.ac.jp/login
----------------------------	------	---------------------------------------------------------------------------------

・教職員はサブポータル[授業・シラバス・LUNA]、

・学生はサブポータル[授業・履修・成績]

にあるリンク[教材フォルダ]よりアクセスできます。

対象：短大生、その他	情報システム Web サービス	https://webservice.kwansei.ac.jp/
------------	--------------------	-----------------------------------------------------------------------------------

[教材フォルダ]をクリックするとアクセスできます。

<X ドライブ>

学内からのみアクセス可能です。学外からはアクセスできません。

3.2 プリンターの利用設定

学院ネットワークに接続している持込デバイスから、教室等に設置されているプリンターに印刷することができます。（一部の教室のみ）

※まず、[DNS サフィックスの設定](#)を行ってから設定してください。

利用方法・設定マニュアルについては、下記のページをご確認ください。

プリンターの利用方法 | 関西学院 情報化推進機構

<https://ict.kwansei.ac.jp/guide/print/1906280/>

4. うまく接続できないときは…

・無線LANスイッチがオフになっていませんか？

無線LANスイッチの確認をしてください。

・無線LANアダプターが無効になっていませんか？

- 1.画面の右上下隅どちらかにマウスカーソルを移動し、[チャーム]を表示させたのち、[検索]をクリックします。
- 2.検索ボックスに[コントロール]と入力したのち、[アプリ]に表示された[コントロール パネル]をクリックします。
- 3.[コントロール パネル]の画面右上にある[表示方法]が[カテゴリ]となっていることを確認します。
- 4.[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。
- 5.[アダプターの設定の変更]をクリックします。
- 6.[Wi-Fi]のアイコンが無効と表示され、グレイアウトしていたら、アイコンを右クリックし、[有効にする(A)]をクリックします。

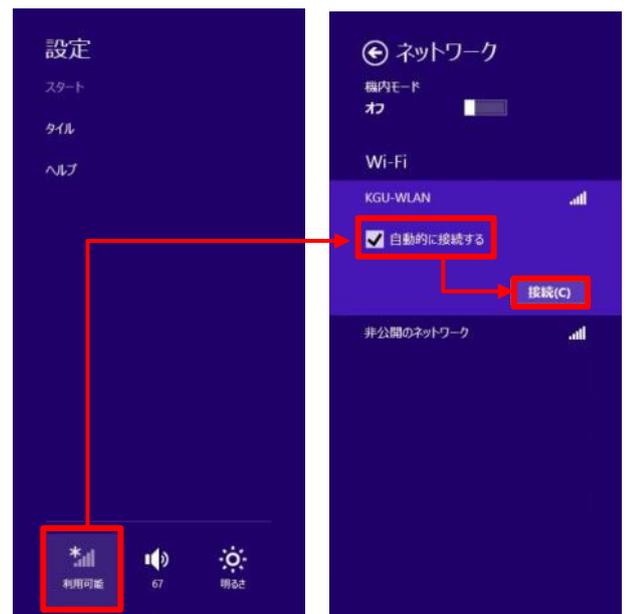
・ID、パスワードの入力に間違いはありませんか？

[ネットワーク認証]画面で ID とパスワードを入力後、再度入力を求められる場合は、ID、パスワードの入力を間違えている可能性があります。
再度 ID、パスワードを正しく入力し直してください。

・学院ネットワークに正常に接続できているか確認してください。

- 1.右上下隅どちらかにマウスカーソルを移動し
[チャーム]を表示させたのち[設定]をクリックします。
- 2.右の図のように[ネットワーク]アイコンが
[利用可能]と表示されている場合は、
学院ネットワークに接続できていないので、
[ネットワーク]アイコンをクリックし、
[KGU-WLAN]をクリックした際に表示される
[接続(C)]ボタンをクリックします。
その際、[自動的に接続する]にチェックが
入っているかを確認してください。

※[KGU-WLAN]が表示されていない場合は、無線電波の範囲外です。



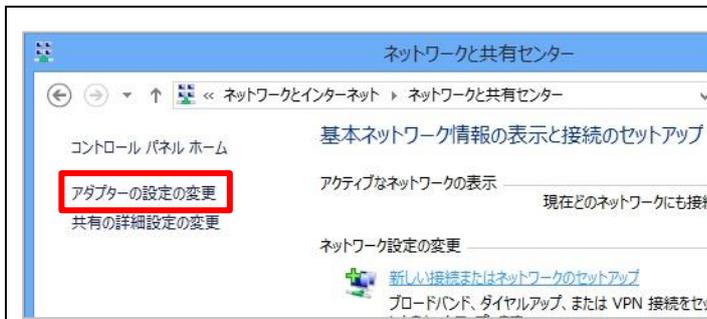
- 3.[ネットワーク認証]画面が表示されますので、[ユーザー名]と[パスワード]を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

・設定を反映させるために、デバイスを再起動してください。

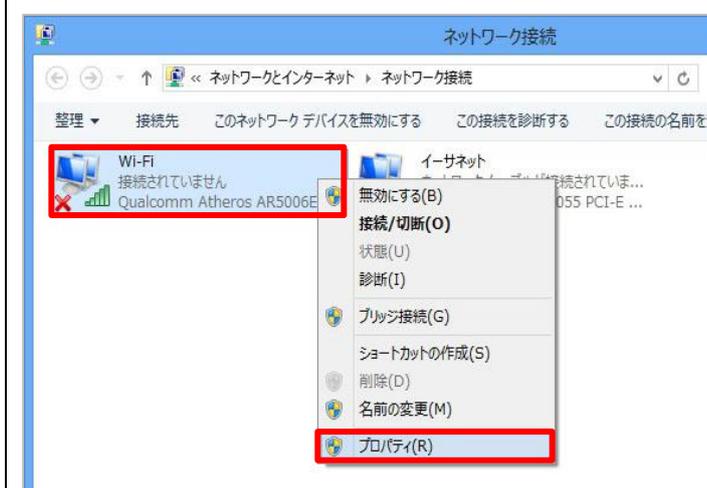
きちんと設定を行ったにもかかわらず、接続できない時は、設定が正常に反映されていない可能性がありますので、一度デバイスを再起動してください。

・ネットワークの設定を確認してください。

	<p>画面の右上隅どちらかにマウスカーソルを移動し、[チャーム]を表示させたのち [検索]をクリックします。</p>
	<p>検索ボックスに[コントロール]と入力したのち、検索ボックス下部に表示された [コントロール パネル]をクリックします。</p>
	<p>[コントロール パネル]の画面右上にある [表示方法]が[カテゴリ]となっていることを確認します。</p> <p>※[大きいアイコン]や[小さいアイコン]となっている場合は[カテゴリ]に変更します。</p> <p>[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。</p>



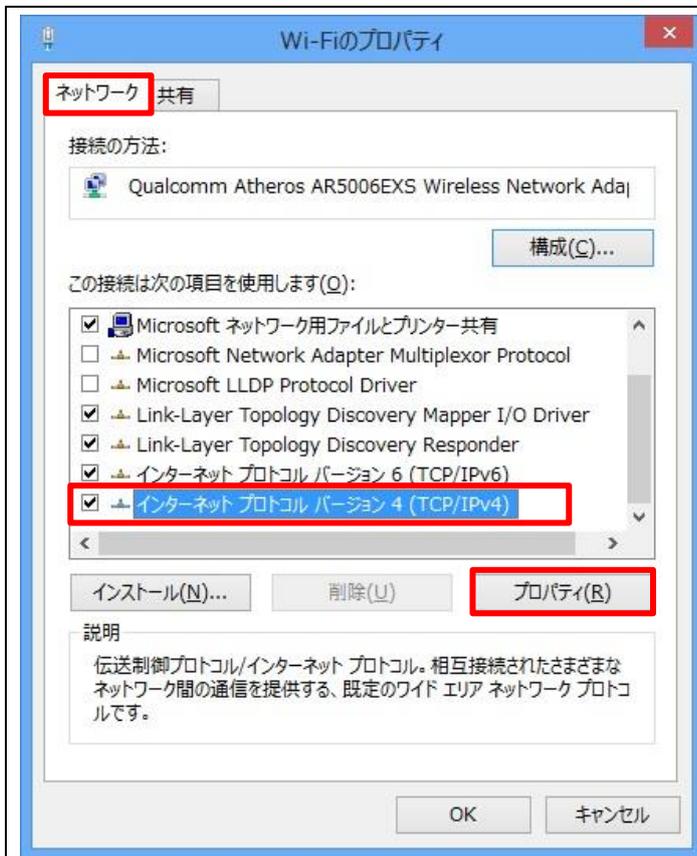
[ネットワークと共有センター]画面の左列にある[アダプターの設定の変更]をクリックします。



[ネットワーク接続]画面が表示されます。
[Wi-Fi]のアイコンを右クリックし、
[プロパティ(R)]をクリックします。

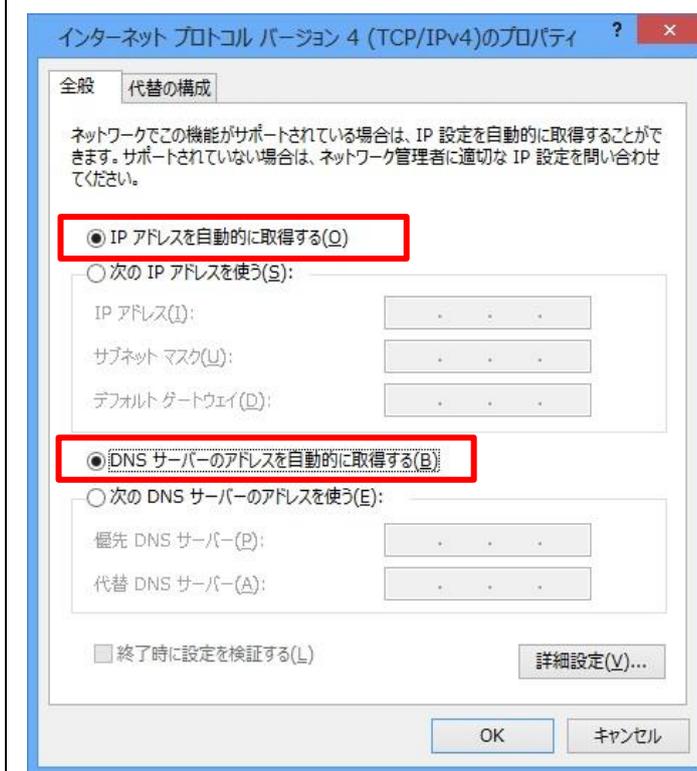


※[ユーザー アカウント制御]という表示が出た場合には、デバイスの管理者アカウントの[パスワード]を入力して、
[はい(Y)]ボタンをクリックしてください。



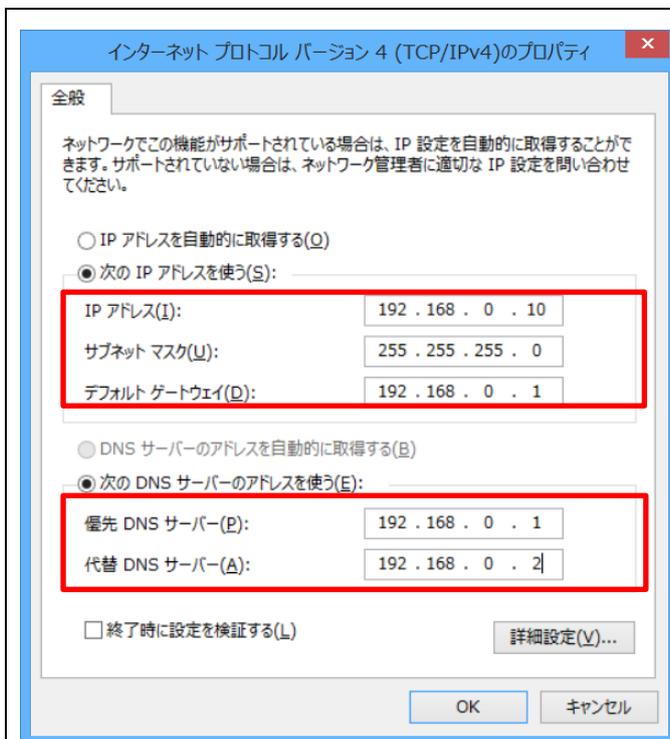
[Wi-Fiのプロパティ]画面が表示されます。

[ネットワーク]タブにて
[インターネット プロトコル バージョン
4 (TCP/IPv4)]をクリックし、
[プロパティ(R)]ボタンをクリックします。



[インターネット プロトコル バージョン
4 (TCP/IPv4)のプロパティ]画面が
表示されます。

左図のように
[IPアドレスを自動的に取得する(O)]及び
[DNSサーバーのアドレスを自動的に
取得する(B)]が選択されている場合は
問題ありませんので、[OK]ボタンを
クリックします。
そうでない場合は次項の設定を行って
ください。

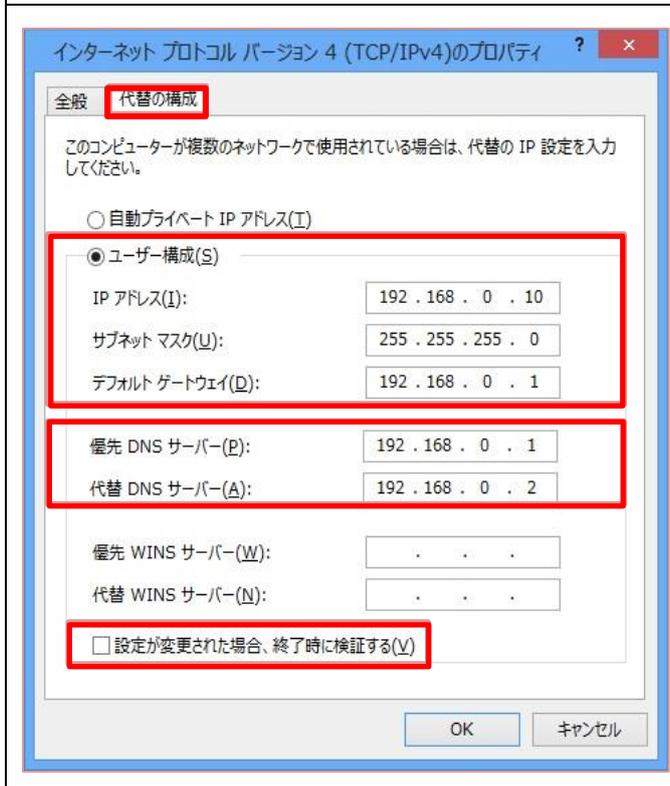


[IP アドレスを自動的に取得する]及び [DNS サーバーのアドレスを自動的に 取得する(B)]が選択されていない場合

左図のように

[次の IP アドレスを使う(S)]、または
[次の DNS サーバーのアドレスを使う(E)]に
数字が入力されている場合は、
その数字をすべて控えます。

すべての内容を控えたら、
[IP アドレスを自動的に取得する(O)]、
[DNS サーバーのアドレスを自動的に
取得する(B)]にチェックをつけます



[代替の構成]タブが新しく表示されますので
クリックします。

[ユーザー構成(S)]をクリックし、
先ほど控えた内容を各項目に入力します。
[優先 DNS サーバー(P)]、
[設定が変更された場合、終了時に検証する
(V)]のチェックを外します。

※[代替の構成]タブに設定を入力しておくと、
学内と学外のネットワーク設定が維持されます。

・一度も接続できない場合

セキュリティソフト(ウイルス対策ソフトなど)を一時的に停止して、接続できるか
どうか確認してください。

接続後、セキュリティソフトを有効に戻すと接続できなくなる場合は、セキュリティソフトの
設定をご確認ください。設定方法などが不明な場合は、PCサポートにご相談ください。

・一度接続できていたが、接続できなくなった場合

無線 LAN アダプターを一度無効化し、再度有効化を行ってください。

- 1.画面の右上下隅どちらかにマウスカーソルを移動し、[チャーム]を表示させたのち、[検索]をクリックします。
- 2.検索ボックスに[コントロール]と入力したのち、[アプリ]に表示された[コントロール パネル]をクリックします。
- 3.[コントロール パネル]の画面右上にある[表示方法]が[カテゴリ]となっていることを確認します。
- 4.[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。
- 5.[アダプターの設定の変更]をクリックします。
- 6.[Wi-Fi]のアイコンを右クリックし、[無効にする(B)]をクリックします。
- 7.[Wi-Fi]のアイコンを右クリックし、[有効にする(A)]をクリックします。

・接続が不安定な場合

下記のページを参考に、設定を行ってください。

無線の安定利用 | 関西学院 情報化推進機構

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/campus_network/1906333/

以上のことを確認しても無線 LAN 接続ができない場合、また、その他ご不明な点につきましては、下記 PC サポートにご相談ください。

<西宮上ヶ原キャンパス>

- ・ 第 4 別館 1 階 第 1PC サポート室 (内線 : 61-31331)
- ・ メディア・研究棟 1 階 第 2PC サポート室 (内線 : 61-31333)
- ・ 大学院棟 1 階 第 3PC サポート室 (内線 : 61-31334)

<神戸三田キャンパス>

- ・ VI号館 2 階 PC 利用カウンター (内線 : 62-2104)
- ・ VI号館 3 階 PC 利用相談カウンター (内線 : 62-2105)

<西宮聖和キャンパス>

- ・ 6 号館 4 階 情報メディア室/PC サポート室 (内線 : 66-2900)

<大阪梅田キャンパス>

- ・ アプローチタワー 14 階 事務室 (内線 : 63-25)